

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア桜木町教室 放課後等デイサービス
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月21日（火）
自己評価総括の担当者	田中柚衣・阿部道代・小池尚史

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	51	55
従業員評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	5	8

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

・お子さまや保護者様に対して、常に「より良い指導を届けたい」という思いがどのスタッフにもあり、困ったことや気になっていること・迷ったことは、スタッフ間で朝礼・終礼・会議録を通じて情報共有を、積極的にケース会議の実施を行っている
・各自研修に参加する機会を確保するなど、スキル向上の意識が各スタッフに見られている

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

・行き渋りや通所のお休みが継続して見られているお子さまに対する、フォロー体制が十分に整えられていないところがある。
・タイトなスケジュールで進めているところがあるため、指導室へのご案内がギリギリになってしまったり、保護者様へのフィードバックがその場ですぐのご案内することが難しい場合がある。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

・「より良い指導提供」をするためにお子さま・保護者さまへ提供ができるように、ご来所がない親御さまへもフィードバックをお電話でやり取りする機会の提供や情報共有を通してケース会議の実施、スーパーバイズなどいただきながら支援提供にあたっている。
・研修の参加などは教室内で周知をする等各スタッフが支援のスキルを向上ができるような環境を作られている。

事業所として考えている課題の要因等

・お子さまや保護者様の現状に対するアセスメントについて、継続して積み重ねていく意識が薄かったり、情報をキャッチしていくための手立てが限られてしまっている。
・一人一人のスタッフが、自己課題と教室全体としての課題の理解が曖昧なところがあり、よりスムーズな教室運営をしていくための「チームとしての動き方」についての共通認識が十分にもつことができていないところがある。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

・引き続き、困ったことや気になっていること・迷ったことは、スタッフ間で朝礼・終礼・会議録を通じて情報共有をしながら、保護者さま・お子さまに迅速にサポートが出来るようにしていく。
・研修の参加など積極的にできるように教室状況を整えながら、スキル獲得の機会を担保していく。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

・行き渋りや通所お休みのご連絡を頂戴した際には、その「理由」について、保護者さまや場合によってはお子さまからのヒヤリングを丁寧に行い、その日の終礼での情報共有の徹底と検討の時間を設けて、次のアクションまで見立ていくことに努めていく。
・各自が課題（タスク）としているところを明示化できるように手立てを講じていくこと、教室全体で課題として取り組みが求められていることの優先順位を整理して提示していくこと等、課題状況を整理する時間を定期的に設けていくことで、スタッフ内でのバランスを取りながら教室運営していくことができるようにしていく。